

2026年・第1回常陸大宮名画鑑賞会

もうひとハナ、
咲かそ。

女優・吉行和子さん追悼企画

人生、いろどり

吉行和子・富司純子・中尾ミエ

平岡祐太 村川絵梨 戸次重幸 キムラ緑子 大杉漣(特別出演) 栗田麗 佐々木すみ江 螢雪次朗 / 藤竜也

主題歌:原由子「ヘヴン」(タイシタレーベル/ビクターエンタテインメント)

監督:御法川修 プロデューサー・脚本:西口典子 音楽:水谷広実

エグゼクティブプロデューサー:原田知明 ラインプロデューサー:平体雄二 撮影:石井勲 美術:金勝浩一 照明:大坂章夫 録音:加来昭彦/田中博信

編集:山中貴夫 整音:矢野正人 音楽プロデューサー:御園雅也 装飾:吉村昌悟

コスチュームディレクター:安野ともこ ヘアメイク:吉野節子/小林真由 助監督:茂木克仁 制作担当:高橋康進

企画協力:(株)いろどり 特別協賛:徳島県上勝町 撮影支援:上勝町映画実行委員会 協賛:大塚製薬工場/日産化学工業/徳島新聞社/阿波銀行/徳島銀行/JAバンクほか 後援:国産協同年会

製作:アミューズ/ショウゲート/C&Iエンタテインメント/衛星劇場/花鳥風月/ネスト/ワンダーラボラトリー/関西テレビ放送/HORIZON 企画:アミューズ

制作プロダクション:C&Iエンタテインメント 配給:ショウゲート 助成:委文化芸術振興費補助金 ©2012『人生いろどり』製作委員会

irodori-movie.jp

葉っぱを売って年商2億円――

四国いち小さな町で起こった<奇跡>の実話



女優・吉行和子さん追悼企画

毎日が、色づき始める

町の危機に立ち上がれ！

女性達の活躍と友情を描く心温まる感動の実話。

典型的な過疎地である徳島県・上勝町。不況に苦しむその町で、山で採れる葉っぱを料理の「つまもの」として販売。70代、80代の女性たちを主戦力にしたそのビジネスは、いまでは年商2億円以上を稼ぎだす程に成長し、町や人々は潤いを取り戻した――。

本作は、そんな実話から生まれた物語。長い人生の中で一度も主役になったことがない3人の女性たちが、料理の脇役である「つまもの」との出会いを通じていきいきと輝き出す姿は、何歳になっても夢は追いかけられる、人生に遅すぎることはない、と観る者に優しく語りかける。

日本を代表する豪華俳優陣が集結。
作品を彩る主題歌「ヘヴン」。

キャストには、日本を代表する実力派の俳優が顔を揃えた。主人公・薫に、吉行和子。薫の2人の親友、花恵には富司純子、路子には中尾ミエ。薫の夫・輝雄には、藤竜也。また、葉っぱビジネスの発起人、横石知二（現・株式会社いろどり社長）をモデルとした江田には、平岡祐太。市場の美人仲買人・裕香には村川絵梨が扮し、さわやかな魅力を光らせている。さらに、主題歌・原由子「ヘヴン」が映画の余韻を盛り上げる。

当たり前の毎日が、「葉っぱ」との出会いで色付き出す！

ミカン産業が全滅し活気を無くした町で、若き農協職員の江田は、葉っぱを売ろうと思いつく。町中から猛反対されるも、面白半分で賛同した花恵と、花恵の誘いを断れなかった薫は、家族に知られないようにこっそりと葉っぱ作りに参加する。しかし、出荷した葉っぱは市場でゴミ扱い。落ち込む薫たちに、助言をしたのが花木農家の娘で都会から帰ってきた路子。ようやく少しずつ売れ始めたかに思えた矢先、薫のビニールハウスが炎上する…。

© 2012 『人生、いろどり』製作委員会 (2012年/日本/112分/カラー/ビスタ/DTS/SR)

2026年・第1回常陸大宮名画鑑賞会

2026年1月17日(土) 常陸大宮文化センターロゼホール・小ホール (常陸大宮市中富町3135-6)

◆【上映時間】① 午前10時30分～ ② 午後2時～ ③ 午後6時30分～ 【開場各30分前・上映時間112分】

◆【鑑賞料金】 前売券 1,200円 (当日券/一般:1,500円、小・中・高生:800円)

◆【前売券取扱所】 ロゼホール・おぐらや(上町)・やまぶんオフィスパートナー(大宮駅前)

・御前山饅頭ひやま(野口)・デジタルチケット ※デジタルチケットは、右記の二次元コードで購入できます

◆上映協力◆ 大宮よい映画をひろめる会、おおみや平和の会、新日本婦人の会常陸大宮支部

◆主催・予約先◆ 茨城映画センター ☎ 029-226-3156 (土・日を除く10:00～17:00迄)

◆「はばたき友の会招待券」をご利用いただけます。

※チラシ持参(広告持参)で一般当日券 1,300円に割引

PassMarket

